

# 宿泊税導入検討に係るアンケート調査 報告書

浜松市

令和8年8月

## 目次

|    |                         |    |
|----|-------------------------|----|
| 1  | 調査概要 .....              | 1  |
| 1  | 調査目的 .....              | 1  |
| 2  | 調査方法 .....              | 1  |
| 3  | 質問内容 .....              | 1  |
| 4  | 報告書内のデータ記述について .....    | 2  |
| 2  | 宿泊事業者アンケート結果 .....      | 3  |
| 1  | 施設基本情報 .....            | 3  |
| 2  | 宿泊税の制度について .....        | 5  |
| 3  | 浜松市における宿泊税の検討について ..... | 9  |
| 4  | 浜松市における宿泊税の使途について ..... | 15 |
| 5  | 自由意見 .....              | 17 |
| 3  | 旅行者アンケート結果 .....        | 18 |
| 1  | 回答者属性 .....             | 18 |
| 2  | 宿泊税について .....           | 20 |
| 付録 | 調査票 .....               | 26 |

# 1 調査概要

---

## 1 調査目的

市内で宿泊業を営む事業者に対しアンケート調査を実施し、別に実施する旅行者向けアンケートとともに集計及び分析を行い、宿泊税導入を検討する際の基礎資料とする。

## 2 調査方法

### 1 宿泊事業者向け

- 1) 調査地域 浜松市内全域
- 2) 調査対象 浜松市に旅行業法に基づく登録のある宿泊施設および静岡県に登録のある住宅宿泊事業施設（民泊サービス）のうち浜松市内に所在する施設の事業者 264 か所
- 3) 調査方法 調査対象事業者にアンケート依頼書兼調査票を郵送、調査票回答もしくは専用WEBフォームからの回答
- 4) 調査期間 調査票回答 令和8年7月1日～21日  
WEB回答 令和8年7月1日～24日
- 5) 回収結果 110件 うち有効回答 103件（調査票回答 55件、WEB回答 48件）  
郵便不達 14件

### 2 旅行者向け

- 1) 調査地域 浜松市内
- 2) 調査対象 浜松市内主要観光施設を訪問の旅行者（市内在住・市外在住問わず）
- 3) 調査方法 調査員による対面調査
- 4) 調査期間 令和8年7月9日～20日
- 5) 調査場所 浜松城、浜名湖弁天島リゾートTHE OCEAN、浜名湖パルパルおよびウェルシーズン浜名湖、うなぎパイファクトリー、浜松市観光インフォメーションセンター
- 6) 回収結果 420件

## 3 質問内容

### 1 宿泊事業者向け

- 1) 施設基本情報（種類・規模・令和7年度の宿泊者数）
- 2) 宿泊税の制度について
- 3) 浜松市における宿泊税の検討について
- 4) 浜松市における宿泊税の使途について
- 5) 自由意見

### 2 旅行者向け

- 1) 回答者属性（年代・来訪目的・来訪回数・滞在日程）
- 2) 宿泊税について

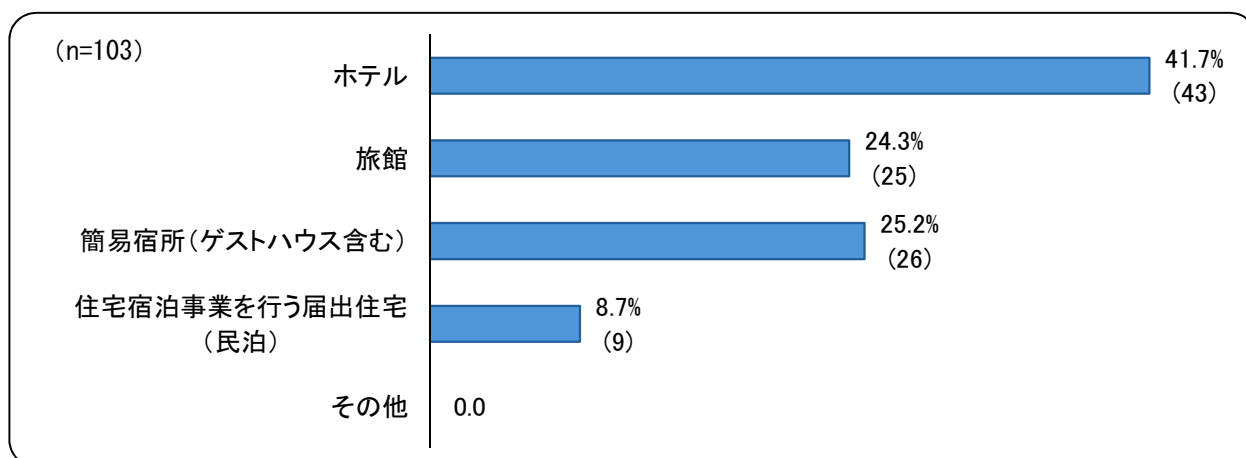
#### 4 報告書内のデータ記述について

- 1) 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出を行う。そのため比率の合計が100%にならないことがある。
- 2) 基数とすべき実数は、集計表の回答者数として表記され、図表中に「n」として記載した。比率はこれを100%として算出している。
- 3) 設問の選択肢が複数回答の場合は、比率の合計は通常100%を超える。
- 4) クロス集計の図表については、表側となる設問に「無回答」がある場合、これを表示しない。ただし、全件の件数には含めているので、各分析項目の件数が、全体の件数と一致しないことがある。
- 5) 設問の選択肢は、出力や分析の都合上、適宜省略を行う。

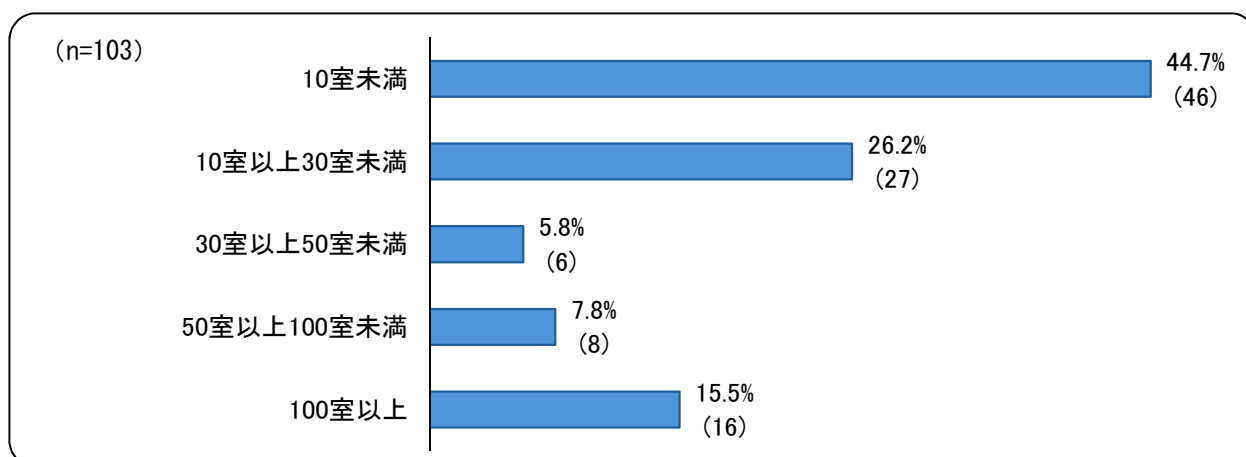
## 2 宿泊事業者アンケート結果

### 1 施設基本情報

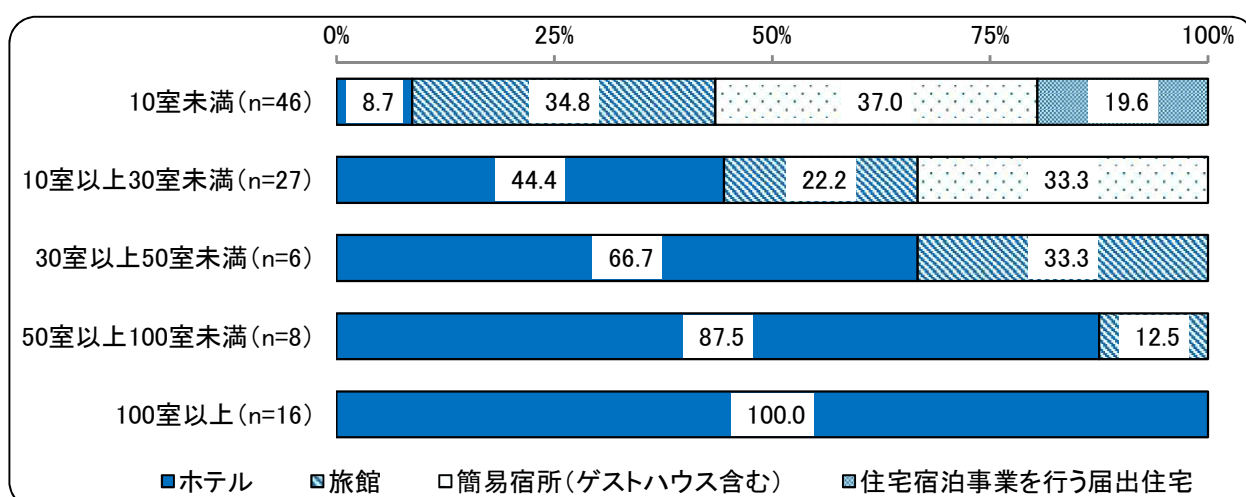
#### 【種類】



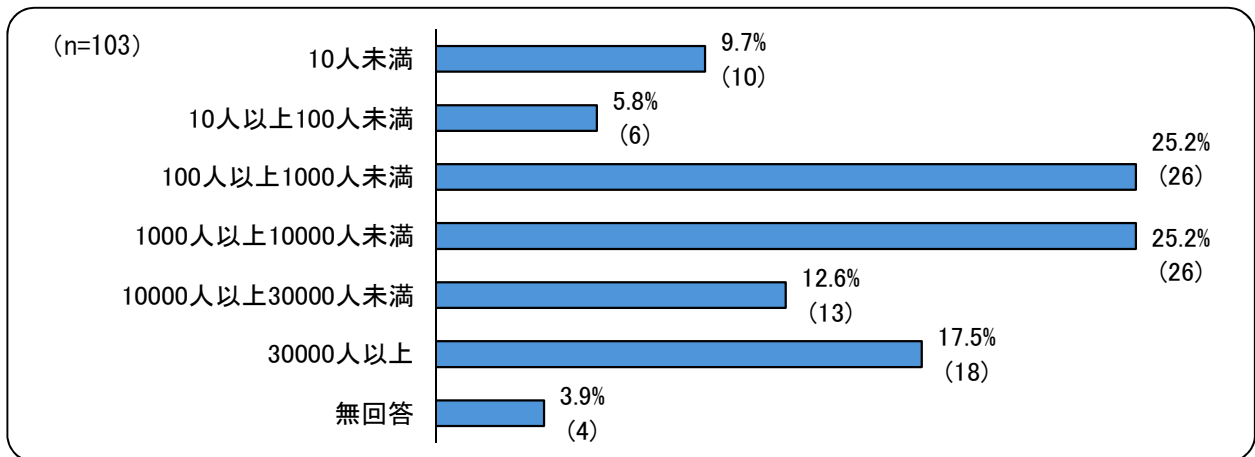
#### 【規模】



#### 【種類×規模】



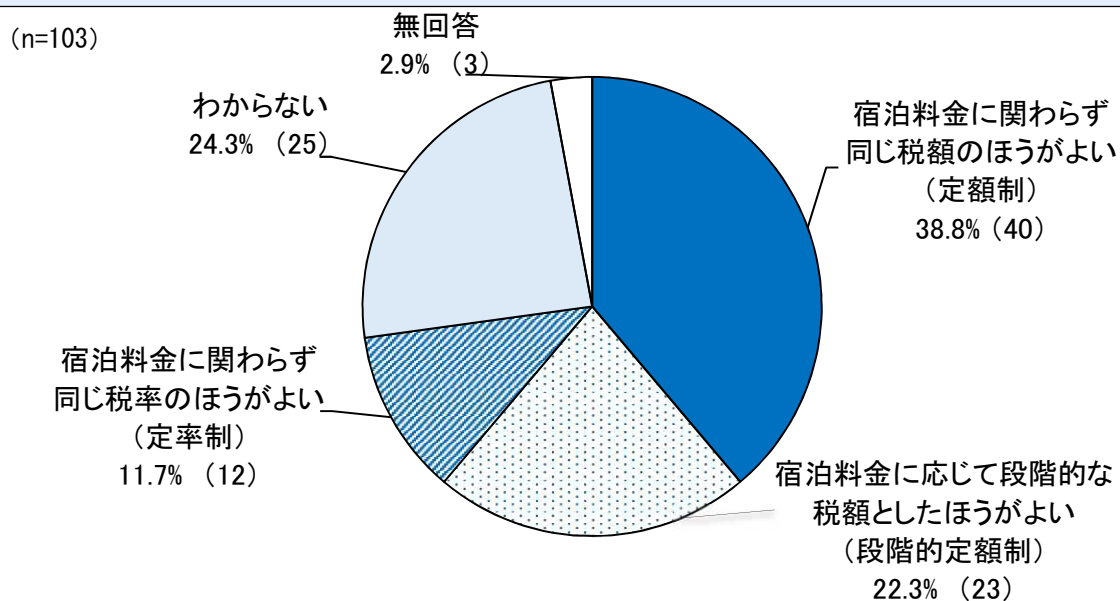
【令和7年度の宿泊者数】



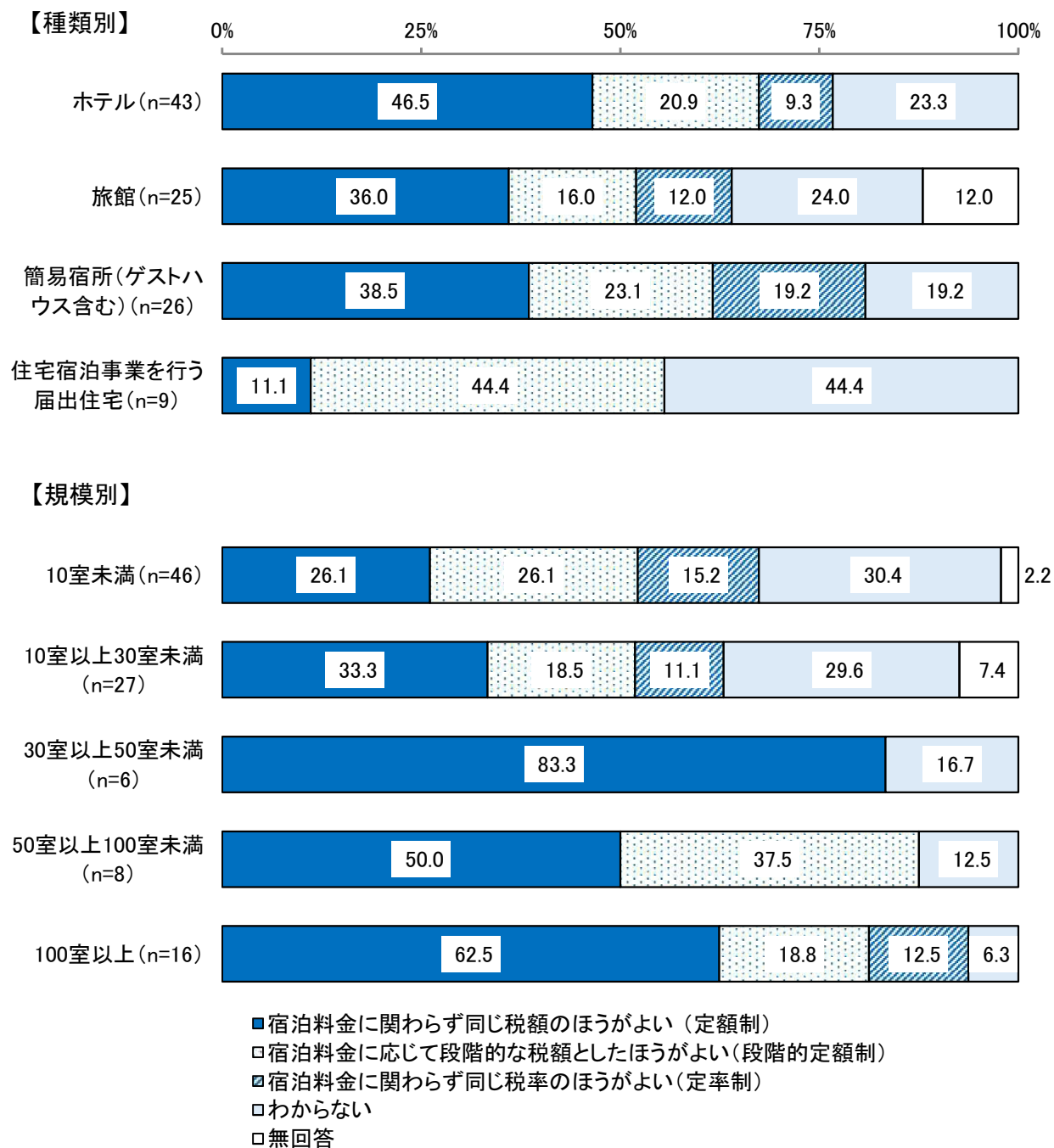
## 2 宿泊税の制度について

### (1) 税額か税率について

#### 宿泊税は「同じ税額の定額制」が約4割と最も多い



- 税額か税率かについては、全体では「宿泊料金に関わらず同じ税額の方がよい（定額制）」が 38.8%と最も多く、「宿泊料金に応じて段階的な税額とした方がよい(段階的定額制)」が 22.3%、「宿泊料金に関わらず同じ税率のほうがよい（定率制）」が 11.7%、「わからない」が 24.3% となった。
- 種類別にみると、「ホテル」「旅館」「簡易宿所（ゲストハウス含む）」は「宿泊料金に関わらず同じ税額のほうがよい（定額制）」が最も多い。「住宅宿泊事業を行う届出住宅」は「宿泊料金に応じて段階的な税額としたほうがよい（段階的定額制）」と「わからない」が同率となった。
- 規模別にみると、『10 室以上』（「10 室以上 30 室未満」と「30 室以上 50 室未満」と「50 室以上 100 室未満」と「100 室以上」の合計）で「宿泊料金に関わらず同じ税額の方がよい（定額制）」が最も多い。また、規模が大きくなるにつれて「わからない」の回答割合は減っている。



(2) 免税及び課税免除について（複数選択可）

**宿泊税は「宿泊料金が一定金額未満は免税」が約4割**

(n=103)

免税及び課税免除を設けないほうがよい

27.2%  
(28)

宿泊料金が一定金額に満たない場合は  
免税したほうがよい

39.8%  
(41)

修学旅行等の教育活動に  
課税免除を設けたほうがよい

16.5%  
(17)

わからない

26.2%  
(27)

無回答

2.9%  
(3)

- 免税及び課税免除については、全体では「宿泊料金が一定金額に満たない場合は免税した方がよい」が39.8%と最も多く、「免税及び課税免除を設けないほうがよい」が27.2%、「修学旅行等の教育活動に課税免除を設けた方がよい」が16.5%、「わからない」が26.2%となった。
- 種類別にみると、「ホテル」は「免税及び課税免除を設けないほうがよい」、「旅館」「簡易宿所（ゲストハウス含む）」「住宅宿泊事業を行う届出住宅」は「宿泊料金が一定金額に満たない場合は免税した方がよい」が最も多い。
- 規模別にみると、『30室以上』（「30室以上50室未満」と「50室以上100室未満」と「100室以上」の合計）は「免税及び課税免除を設けないほうがよい」が最も多い。一方で、「10室未満」は「宿泊料金が一定金額に満たない場合は免税した方がよい」が最も多い。

10室未満の規模の施設種類は、「旅館」や「簡易宿所（ゲストハウス含む）」、「住宅宿泊事業を行う届出住宅」が9割以上を占めており、もともとの宿泊料金を抑えていると思われる。こうした施設は、浜松に宿泊していた旅行者が宿泊税の導入により、宿泊先を近隣市町へ変更することに対して懸念していると考えられる。

一方で、100室以上の規模の施設では、宿泊プランや予約ツール（WEBサイトや旅行アプリなど）での料金の違いによる宿泊税徴収の煩雑な手続きを避けるため、「免税及び課税免除を設けないほうがよい」の回答割合が高いと推察される。

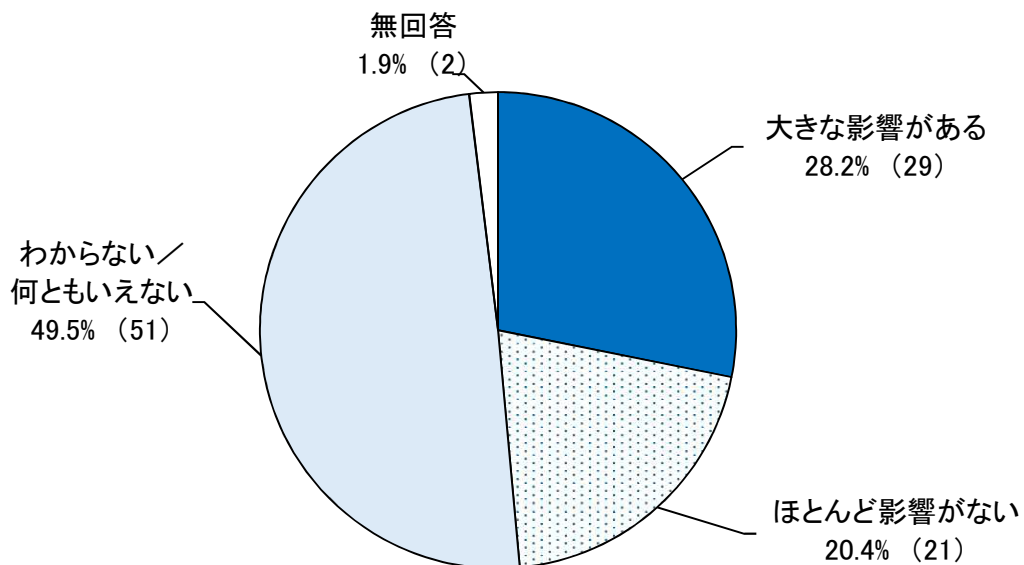
|                      | 無回答  | わからない | 修学旅行等の教育活動に課税免除を設けたほうがよい | 宿泊料金が一定金額に満たない場合は免税したほうがよい | 免税及び課税免除を設けないほうがよい |
|----------------------|------|-------|--------------------------|----------------------------|--------------------|
| (%)                  |      |       |                          |                            |                    |
| 種類別                  |      |       |                          |                            |                    |
| ホテル(n=43)            | 4.7  | 27.9  | 16.3                     | 23.3                       | 32.6               |
| 旅館(n=25)             | 4.0  | 20.0  | 12.0                     | 44.0                       | 32.0               |
| 簡易宿所(ゲストハウス含む)(n=26) | —    | 23.1  | 23.1                     | 53.8                       | 19.2               |
| 住宅宿泊事業を行う届出住宅(n=9)   | —    | 44.4  | 11.1                     | 66.7                       | 11.1               |
| 規模別                  |      |       |                          |                            |                    |
| 10室未満(n=46)          | —    | 28.3  | 15.2                     | 63.0                       | 13.0               |
| 10室以上30室未満(n=27)     | 7.4  | 33.3  | 14.8                     | 25.9                       | 29.6               |
| 30室以上50室未満(n=6)      | 16.7 | —     | 33.3                     | —                          | 66.7               |
| 50室以上100室未満(n=8)     | —    | 25.0  | 25.0                     | 12.5                       | 37.5               |
| 100室以上(n=16)         | —    | 18.8  | 12.5                     | 25.0                       | 43.8               |

### 3 浜松市における宿泊税の検討について

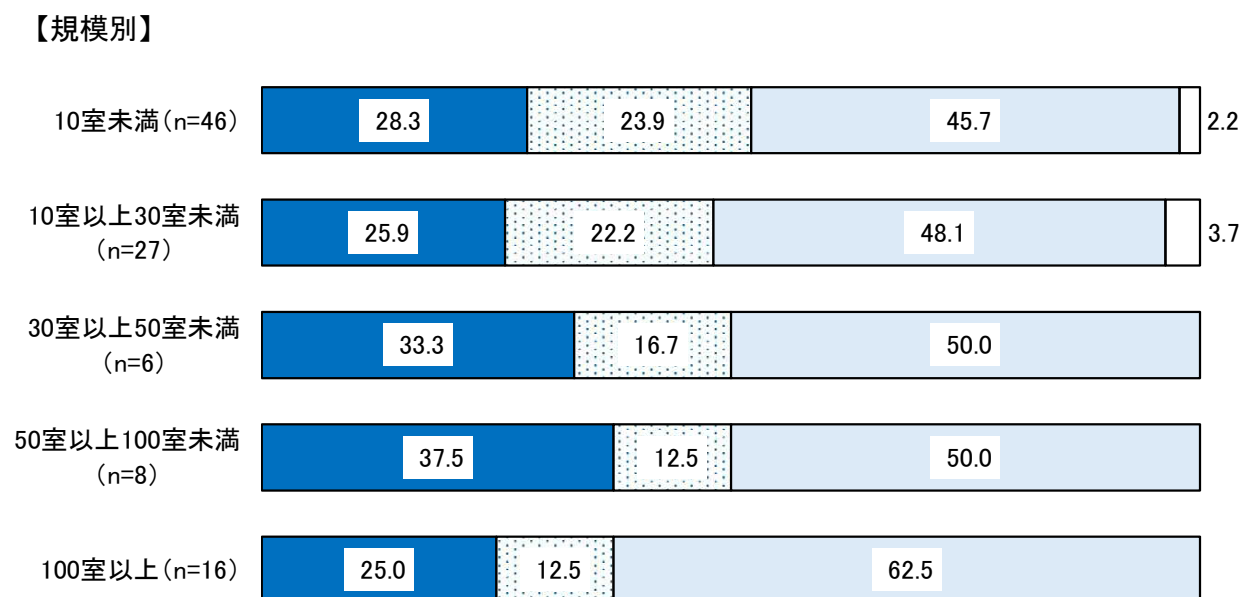
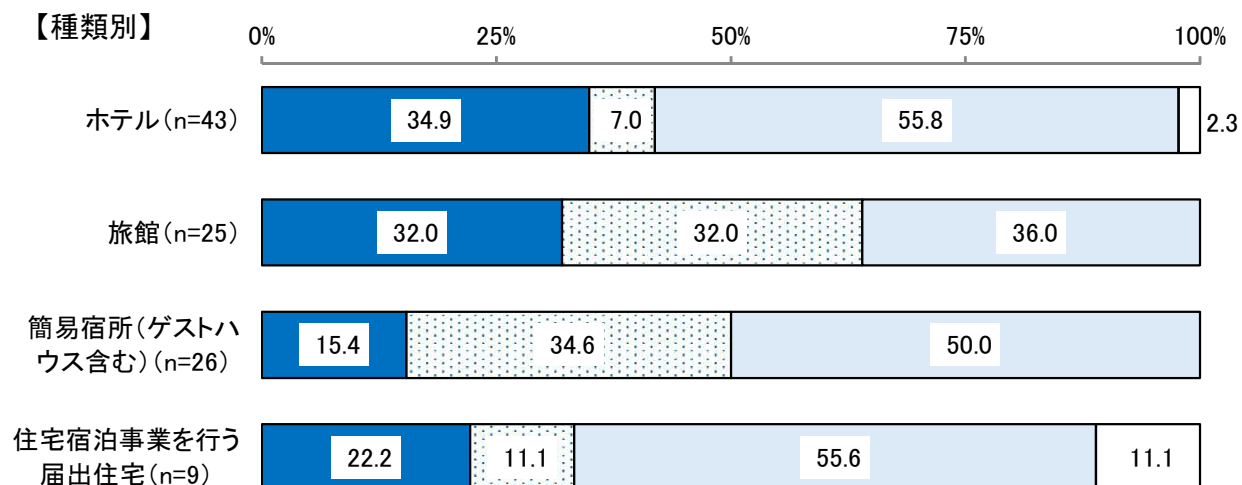
(1) 宿泊税の導入により宿泊者数にどのような影響を与えますか。

#### 宿泊税導入による影響は「わからない／何ともいえない」が約5割

(n=103)



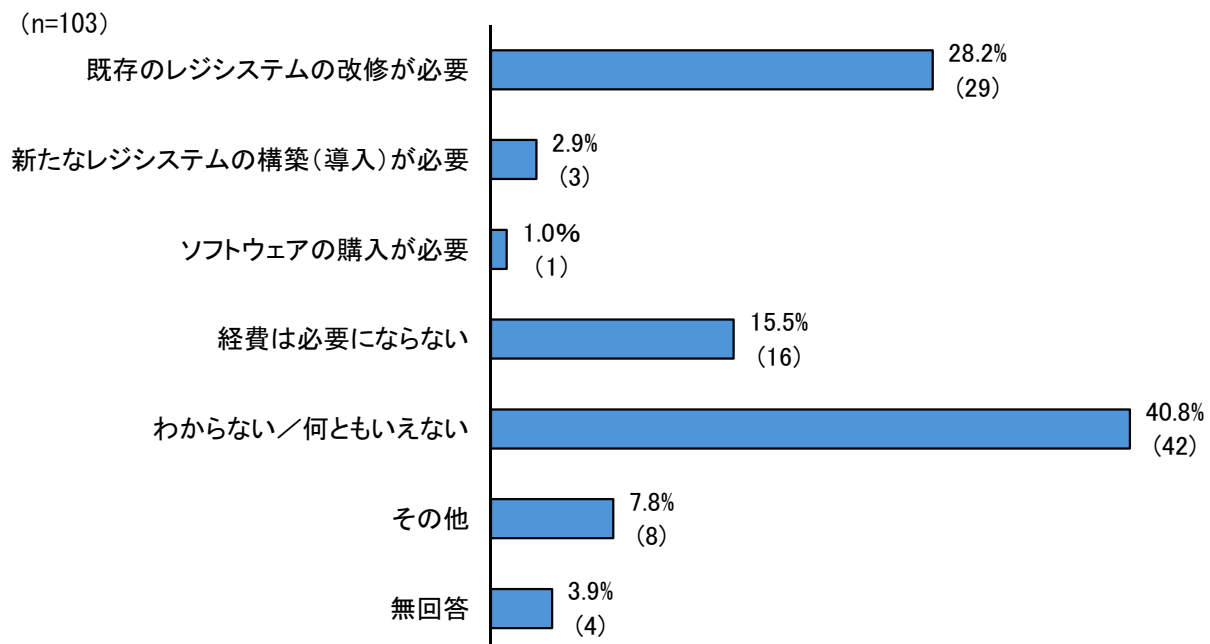
- 宿泊税導入による宿泊客数への影響については、全体では「わからない／何ともいえない」が49.5%と最も多く、「大きな影響がある」は28.2%、「ほとんど影響がない」は20.4%となった。
- 種類別にみると、すべての種類で「わからない／何ともいえない」が最も多いものの、「ホテル」と「住宅宿泊事業を行う届出住宅」は「大きな影響がある」が「ほとんど影響がない」の回答割合を上回っている（「旅館」は「大きな影響がある」と「ほとんど影響がない」が同率）。
- 規模別にみても、すべての規模で「わからない／何ともいえない」が最も多い。しかしながらすべての規模で「大きな影響がある」が「ほとんど影響がない」の回答割合を上回っている。



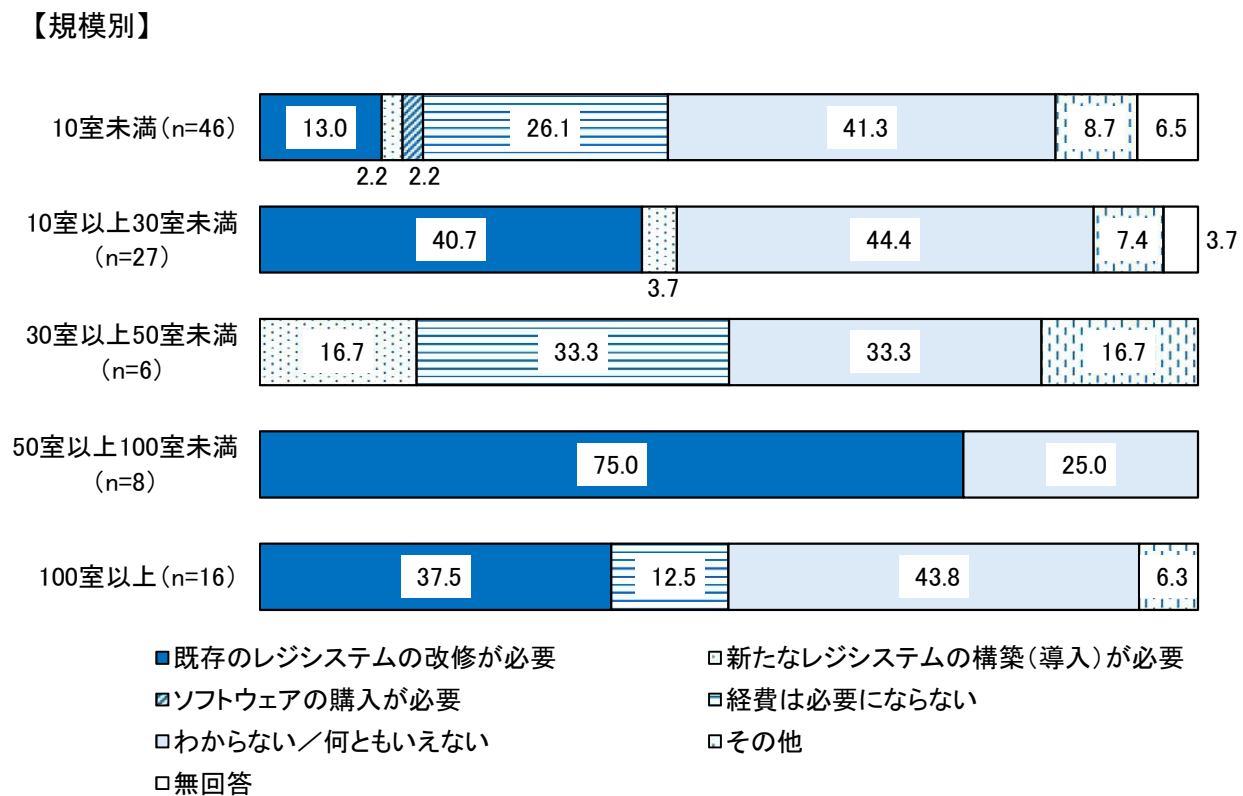
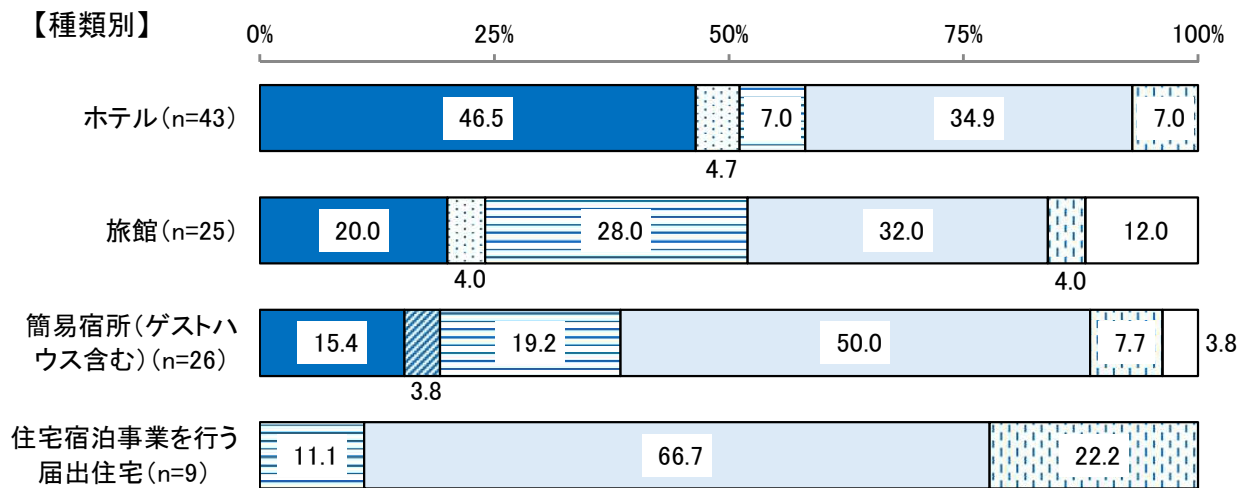
☒ 大きな影響がある
 ☐ ほとんど影響がない
 ☐ わからない／何ともいえない
 ☐ 無回答

(2) 仮に宿泊税を導入した場合、システム改修等の経費が必要になりますか。

**システム改修等の経費が必要かは「わからない／何ともいえない」が約4割**

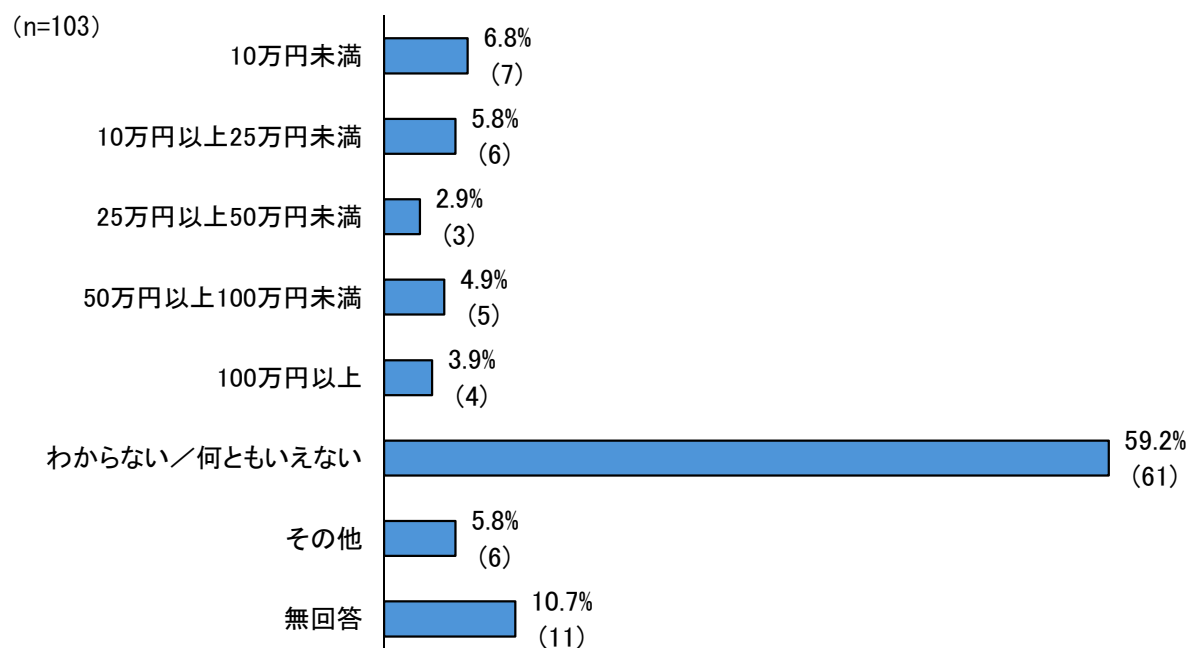


- 宿泊税を導入した場合、システム改修等の経費が必要になるかについては、全体では「わからない／何ともいえない」が40.8%と最も多い。「わからない／何ともいえない」を除くと、「既存のレジシステムの改修が必要」が28.2%と最も多く、次いで「経費は必要にならない」が15.5%となった。
- 種類別にみると、「ホテル」は「既存のレジシステムの改修が必要」が、「旅館」と「簡易宿所（ゲストハウス含む）」と「住宅宿泊事業を行う届出住宅」は「わからない／何ともいえない」が最も多い。
- 規模別にみると、「50室以上100室未満」は「既存のレジシステムの改修が必要」が、「10室未満」と「10室以上30室未満」と「100室以上」は「わからない／何ともいえない」が最も多い（「30室以上50室未満」は「経費は必要にならない」と「わからない／何ともいえない」が同率）。

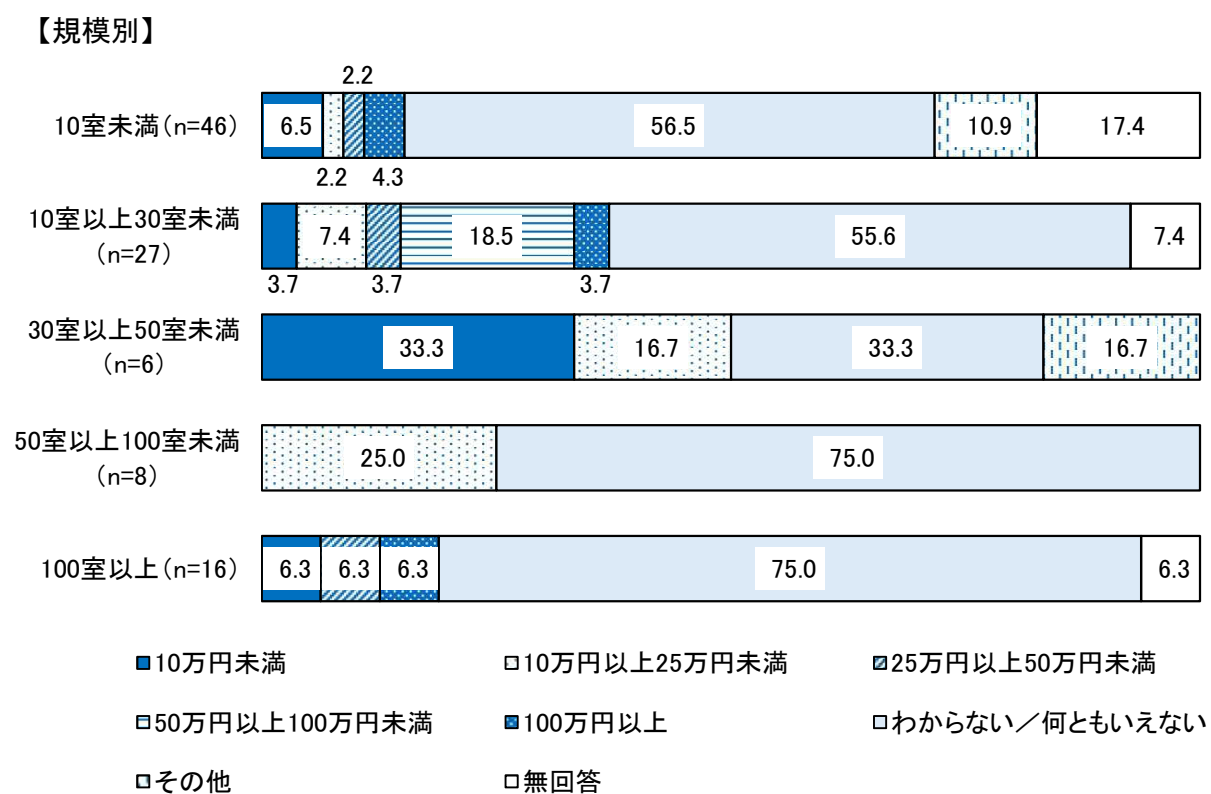
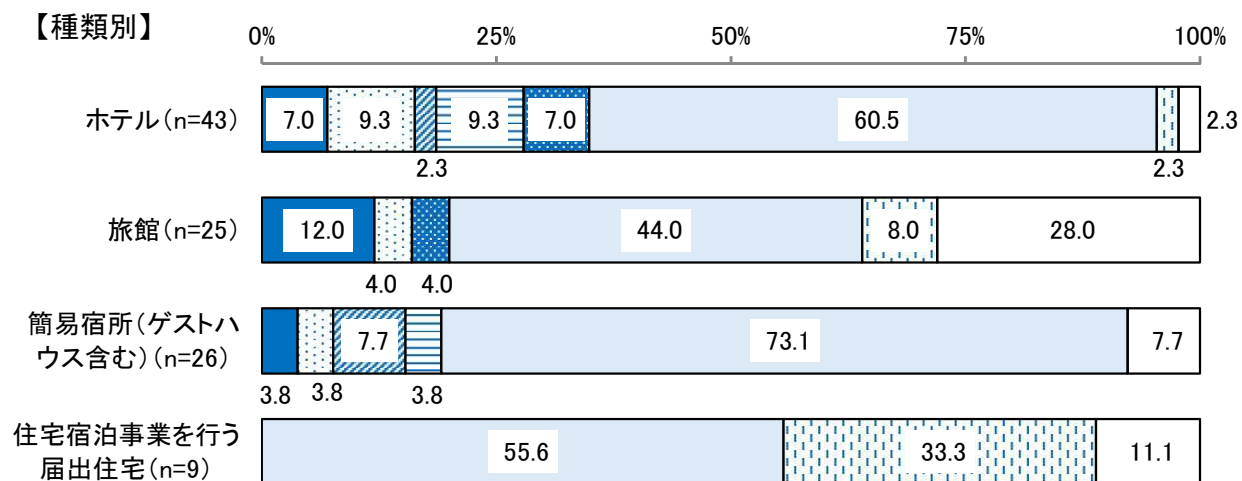


(3) システム改修等にかかる経費はどの程度になると考えられますか。

**システム改修等にかかる経費の程度は「わからない／何ともいえない」が約6割**



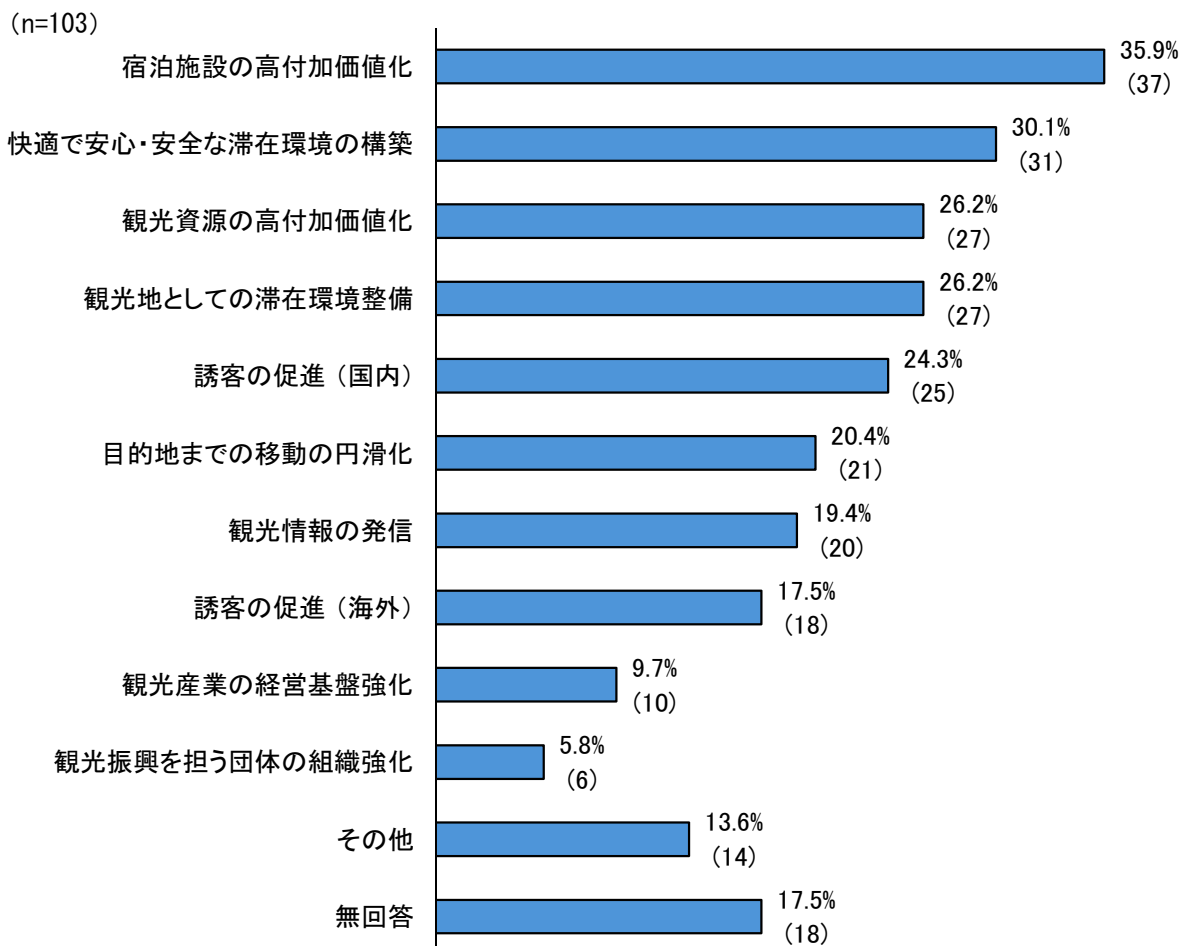
- システム改修等にかかる経費はどの程度になるかについては、全体では「わからない／何ともいえない」が 59.2% と最も多い。
- 種類別にみても、すべての種類で「わからない／何ともいえない」が最も多い。
- 規模別にみても、すべての規模で「わからない／何ともいえない」が最も多い（「30 室以上 50 室未満」は「10 万円未満」も同率）。



#### 4 浜松市における宿泊税の使途について

浜松市において宿泊税が導入された場合、使途として必要性が高いと思う項目を教えてください（複数回答可）。

##### 宿泊税の使途は「宿泊施設の高付加価値化」が35.9%と最も多い



- 宿泊税の使途として必要性が高いと思う項目については、「宿泊施設の高付加価値化」が 35.9%と最も多く、次いで「快適で安心・安全な滞在環境の構築」が 30.1%となった。
- 種類別にみると、「ホテル」と「簡易宿所（ゲストハウス）」は「宿泊施設の高付加価値化」が、「旅館」は「観光資源の高付加価値化」と「快適で安心・安全な滞在環境の構築」が、「住宅宿泊事業を行う届出住宅」は「観光地としての滞在環境整備」と「宿泊施設の高付加価値化」と「目的地までの移動の円滑化」と「誘客の促進（海外）」が最も多い（「無回答」を除く）。
- 規模別にみると、「10 室未満」と「10 室以上 30 室未満」は「宿泊施設の高付加価値化」が、「30 室以上 50 室未満」は「誘客の促進（国内）」が、「50 室以上 100 室未満」は「観光資源の高付加価値化」と「観光地としての滞在環境整備」と「宿泊施設の高付加価値化」が、「100 室以上」は「快適で安心・安全な滞在環境の構築」が最も多い。

|                          | 観光資源の高付加価値化 | 観光地としての滞在環境整備 | 宿泊施設の高付加価値化 | 快適で安心・安全な滞在環境の構築 | 目的地までの移動の円滑化 | 観光情報の発信 | 誘客の促進（国内） | 誘客の促進（海外） | 観光産業の経営基盤強化 | 観光振興を担う団体の組織強化 | その他  | 無回答  |
|--------------------------|-------------|---------------|-------------|------------------|--------------|---------|-----------|-----------|-------------|----------------|------|------|
| (%)                      |             |               |             |                  |              |         |           |           |             |                |      |      |
| 種類別                      |             |               |             |                  |              |         |           |           |             |                |      |      |
| ホテル(n=43)                | 34.9        | 30.2          | 37.2        | 32.6             | 16.3         | 11.6    | 25.6      | 14.0      | 7.0         | 2.3            | 25.6 | 9.3  |
| 旅館(n=25)                 | 28.0        | 12.0          | 24.0        | 28.0             | 8.0          | 20.0    | 20.0      | 16.0      | 16.0        | 16.0           | 4.0  | 32.0 |
| 簡易宿所(ゲストハウス含む)<br>(n=26) | 19.2        | 30.8          | 46.2        | 38.5             | 34.6         | 30.8    | 30.8      | 19.2      | 11.5        | 3.8            | 7.7  | 11.5 |
| 住宅宿泊事業を行う届出住宅<br>(n=9)   | —           | 33.3          | 33.3        | —                | 33.3         | 22.2    | 11.1      | 33.3      | —           | —              | —    | 33.3 |
| 規模別                      |             |               |             |                  |              |         |           |           |             |                |      |      |
| 10室未満(n=46)              | 17.4        | 23.9          | 28.3        | 23.9             | 19.6         | 26.1    | 21.7      | 21.7      | 6.5         | 8.7            | 4.3  | 23.9 |
| 10室以上30室未満(n=27)         | 29.6        | 14.8          | 40.7        | 25.9             | 18.5         | 14.8    | 14.8      | 7.4       | 11.1        | 3.7            | 14.8 | 22.2 |
| 30室以上50室未満(n=6)          | 33.3        | 33.3          | 33.3        | 33.3             | 16.7         | 16.7    | 50.0      | 33.3      | 16.7        | —              | 33.3 | —    |
| 50室以上100室未満(n=8)         | 50.0        | 50.0          | 50.0        | 25.0             | 37.5         | 25.0    | 37.5      | 25.0      | 12.5        | —              | 37.5 | —    |
| 100室以上(n=16)             | 31.3        | 37.5          | 43.8        | 56.3             | 18.8         | 6.3     | 31.3      | 12.5      | 12.5        | 6.3            | 18.8 | 6.3  |

## 5 自由意見

浜松市の宿泊税の検討について、ご意見がある場合は下欄に記載ください。

- 宿泊税等の導入に関する自由意見（全 39 件）を集計した結果、導入反対や見送りを求める意見が最多（7 件）となったほか、事業者への配慮や需要減退に対する懸念、税の使途明確化など幅広い要望が確認された。

- **導入に対する慎重論・反対意見（7 件）**

制度導入そのものに対する反対・見送り意見、および課税の必要性に対する疑問。

- **事業者・利用客への影響懸念と配慮要望（計 13 件）**

- ・小規模・特定事業者への配慮（5 件）： 高齢経営施設、小規模事業者、レジャーホテル、キャンプ場等への免税措置や特別な配慮の要望。

- ・需要減退・価格転嫁への懸念（5 件）： 実質的値上げによる利用控え、キャンセル増加、近隣他市への客足流出に対する懸念。

- ・ビジネス客・特定利用への考慮（3 件）： 製造業等の出張客・長期滞在者への課税反対、および観光目的外利用に対する配慮意見。

- **観光施策・制度設計に対する意見・提案（計 12 件）**

- ・税の使途明確化と効果検証（4 件）： 税収の使途公開、および宿泊客・消費の拡大に直結する成果重視の施策運用要望。

- ・観光基盤整備の優先（4 件）： PR 不足や観光資源の不十分さ、オーバーツーリズム不在の現状を踏まえた事前の土台整備意見。

- ・制度設計・課税方式の提案（4 件）： 定額・定率方式の検討、入湯税との調整、特定エリア限定導入といった具体的な運用の提案。

- **現場の事務負担と行政プロセスへの課題（計 5 件）**

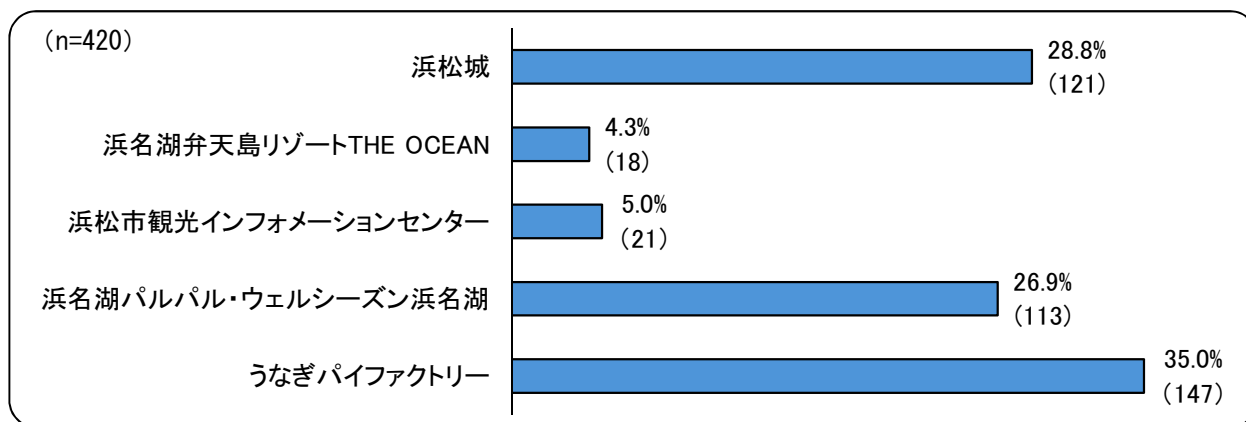
- ・事業者負担軽減とシステム支援（3 件）： 徴収・管理に伴う事務負担の軽減、システム改修費用補助、十分な事務取扱費の支給要望。

- ・行政の進め方への不満（2 件）： 導入前提のアンケート構成や既定路線化に対する不信感・不満。

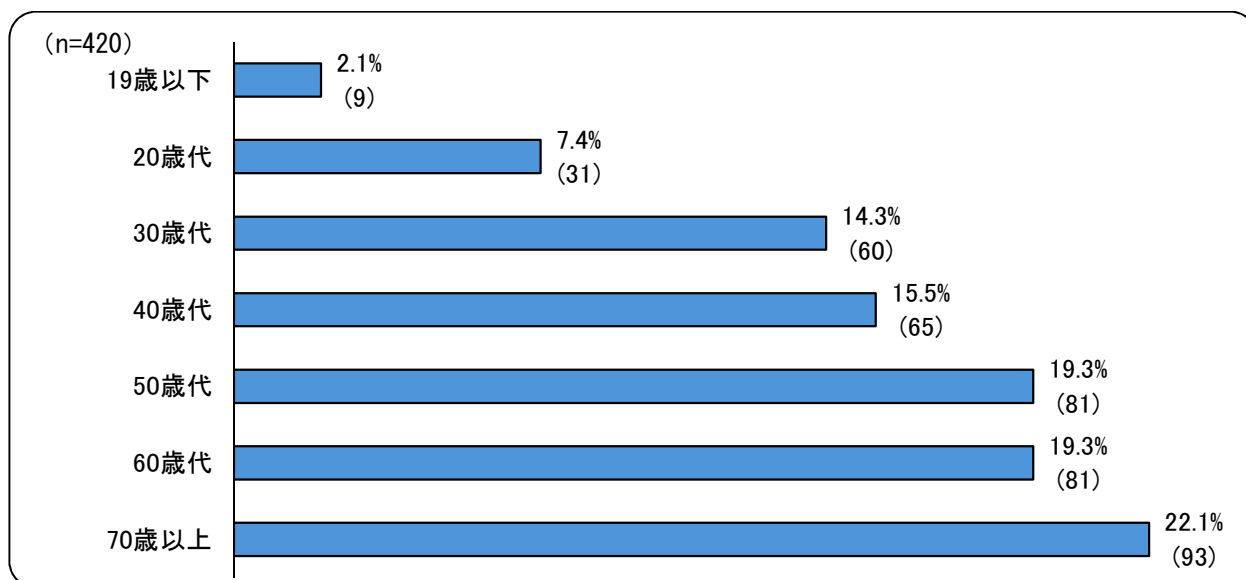
### 3 旅行者アンケート結果

#### 1 回答者属性

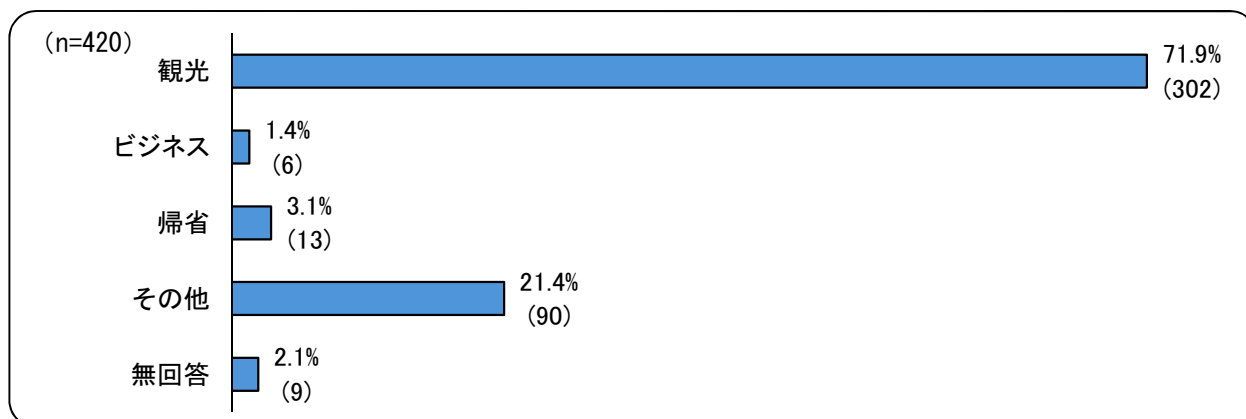
##### 【回答場所】



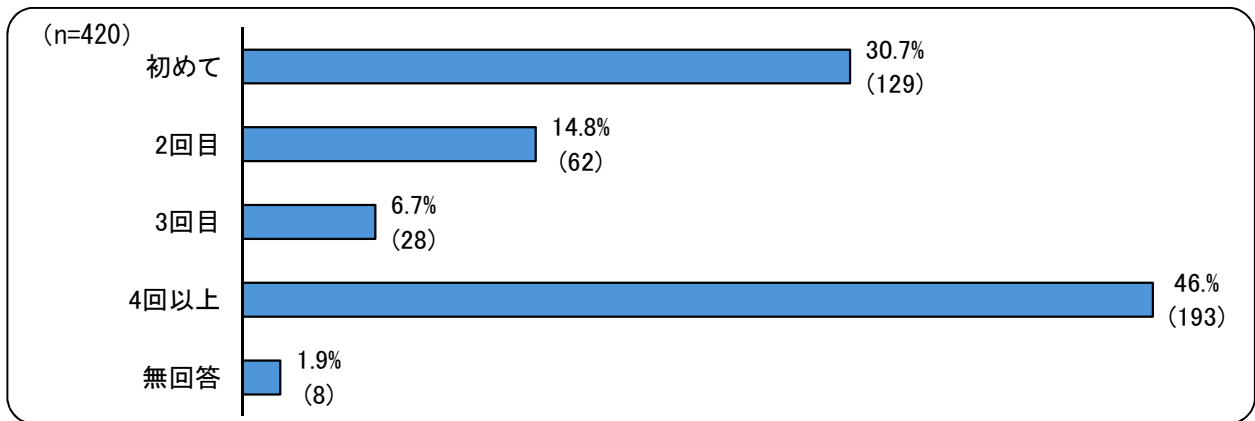
##### 【年代】



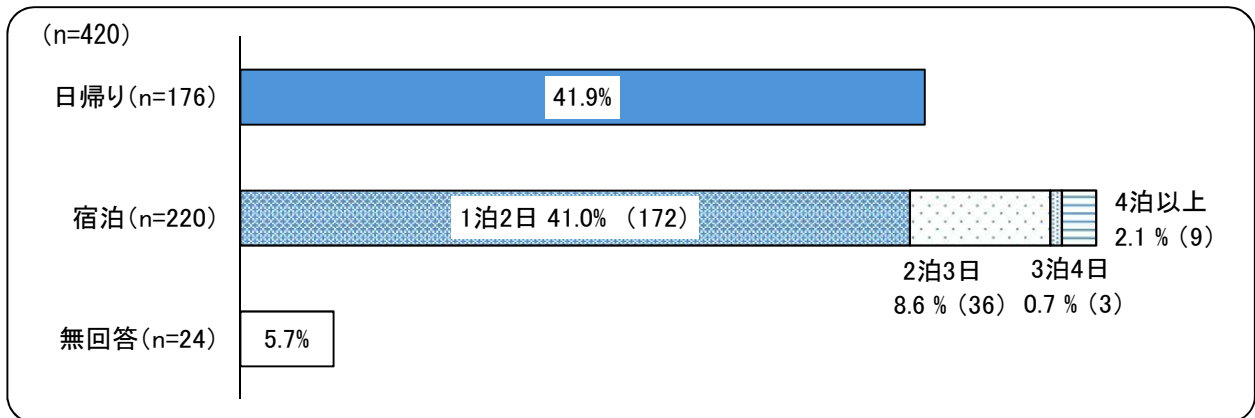
##### 【来訪目的】



【来訪回数】



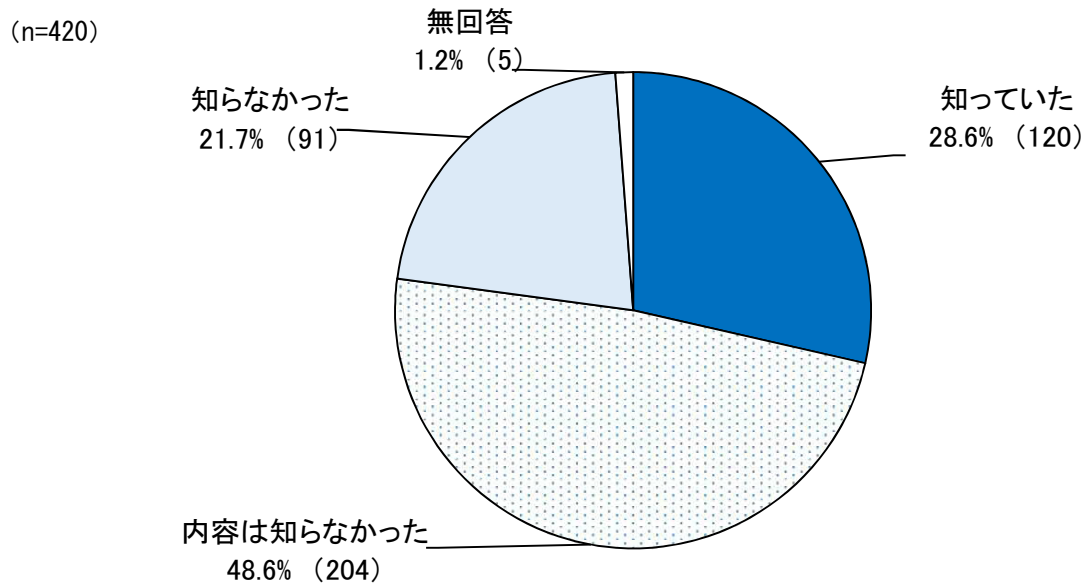
【滞在日程】



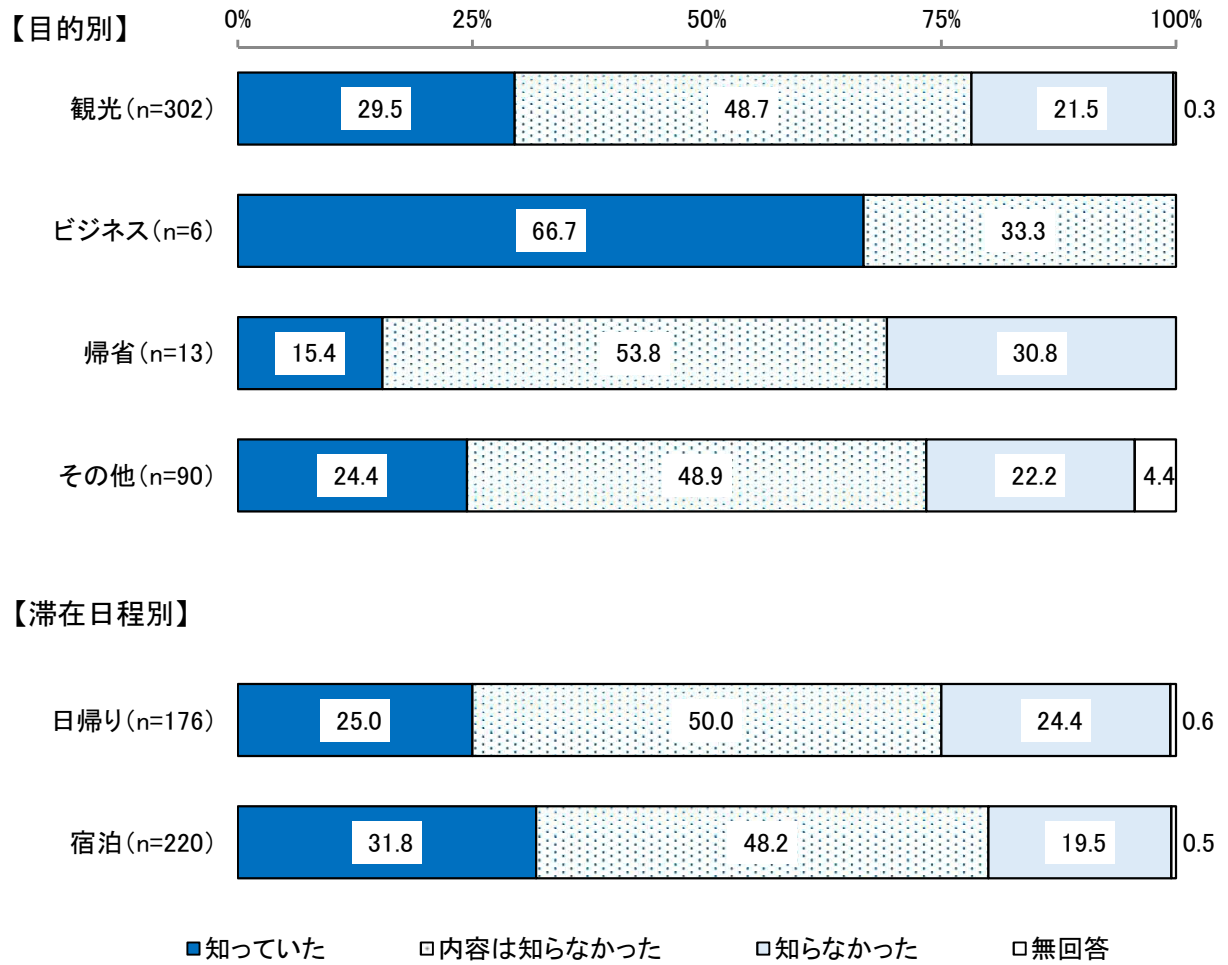
## 2 宿泊税について

(1) 宿泊税を知っていますか。

### 旅行者全体の約3割が宿泊税を「知っていた」

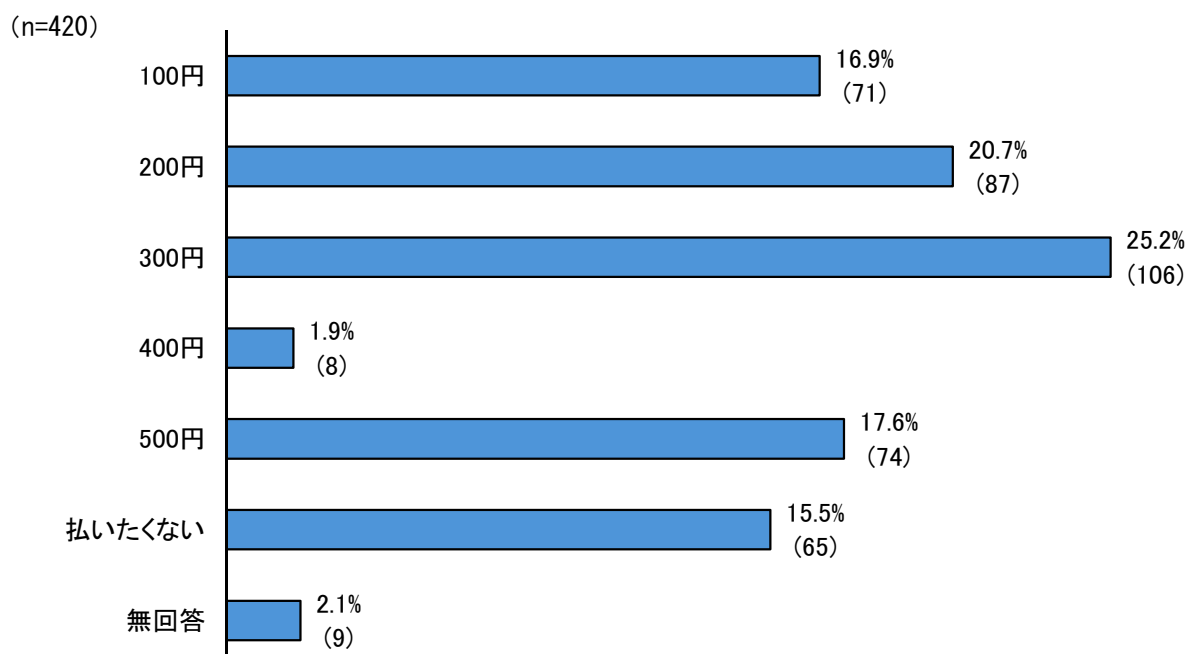


- 宿泊税を知っているかについては、全体では「内容は知らなかった」が48.6%と最も多く、「知っていた」が28.6%、「知らなかった」が21.7%となった。
- 目的別にみると、「知っていた」は「ビジネス」が66.7%と最も多く、「帰省」が15.4%と最も少なかった。
- 滞在日程別にみると、「知っていた」は「宿泊」が31.8%と、「日帰り」の25.0%を6.8ポイント上回った。

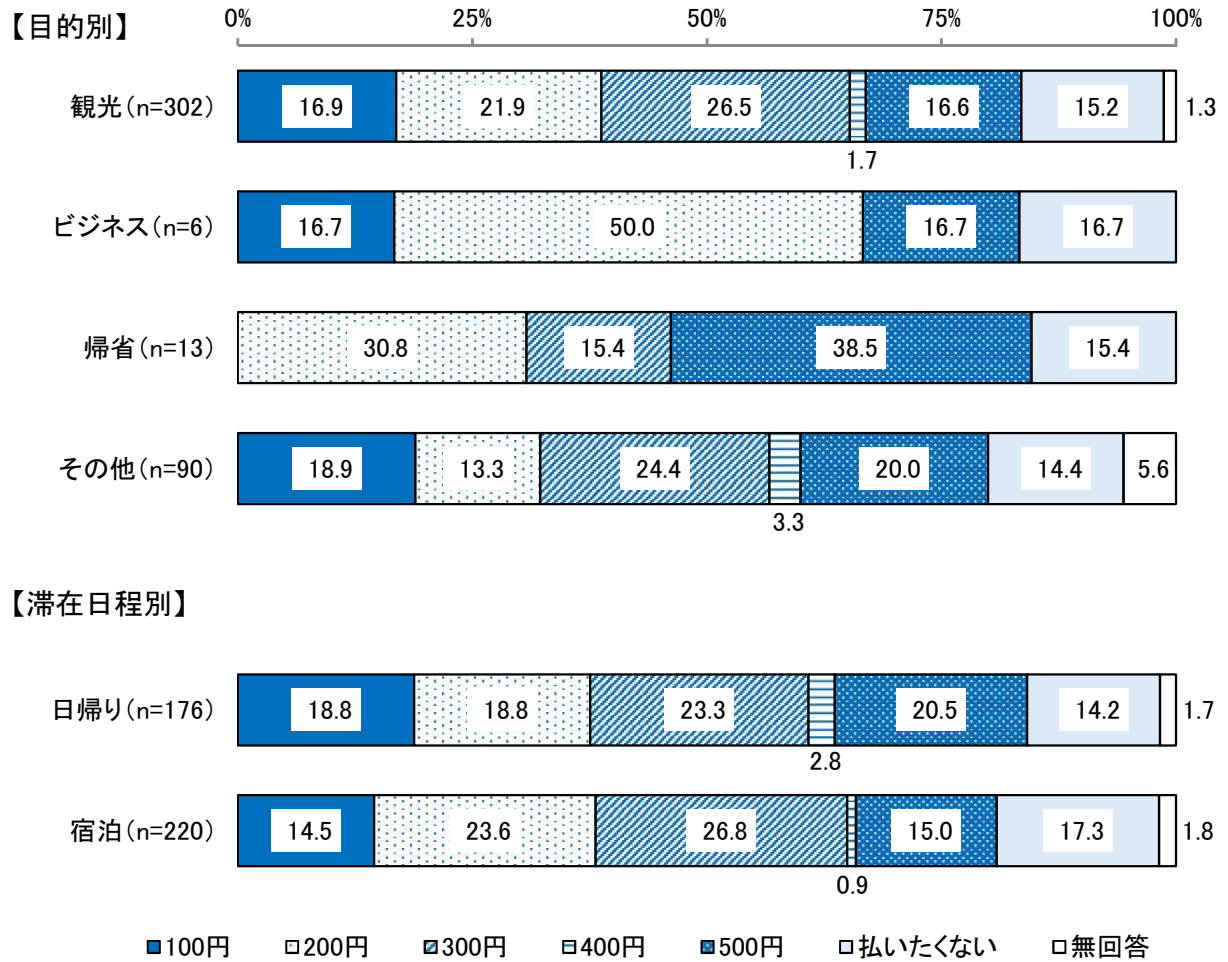


(2) 浜松で宿泊する場合、宿泊税として1泊1人あたり何円まで支出できますか。

**浜松での宿泊税は、1泊1人あたり「300円」が最も多く4人に1人**



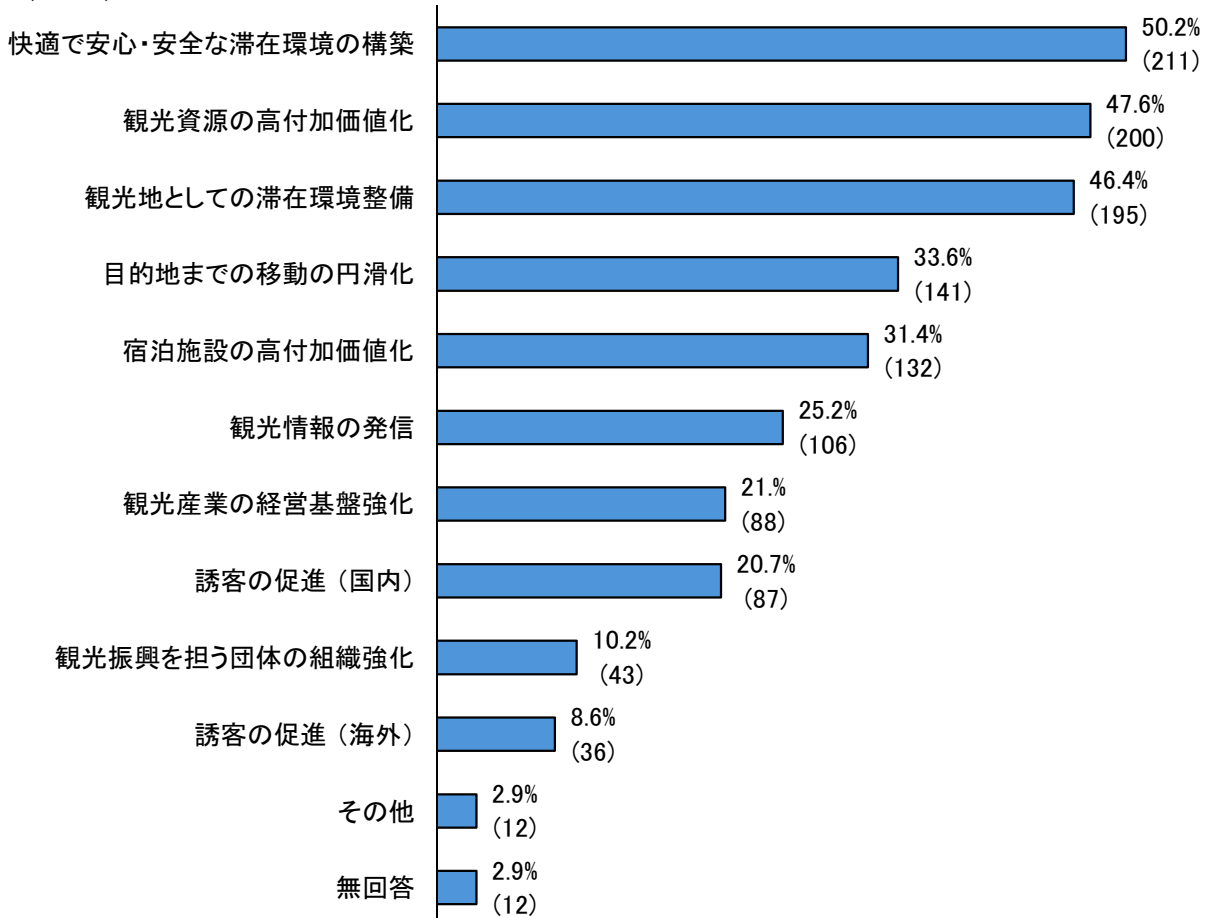
- 浜松で宿泊する場合、宿泊税として1泊1人あたり何円まで支出できるかについては、全体では「300円」が25.2%と最も多く、次いで「200円」が20.7%となり、『300円以下』（「100円」と「200円」と「300円」の合計）が62.8%となった。一方、「払いたくない」は15.5%となった。
- 目的別にみると、「観光」と「その他」は「300円」が、「ビジネス」は「200円」が最も多い。また「帰省」においては「500円」が38.5%と最も多い。
- 滞在日程別にみると、「日帰り」「宿泊」とともに「300円」が最も多く、『300円以下』で5割を超える。また「払いたくない」は「宿泊」が17.3%と、「日帰り」の14.2%を3.1ポイント上回った。



(3) 宿泊税の使い道として望ましいと思うものを教えてください（複数選択可）。

### 宿泊税の使途は「快適で安心・安全な滞在環境の構築」が5割を超える

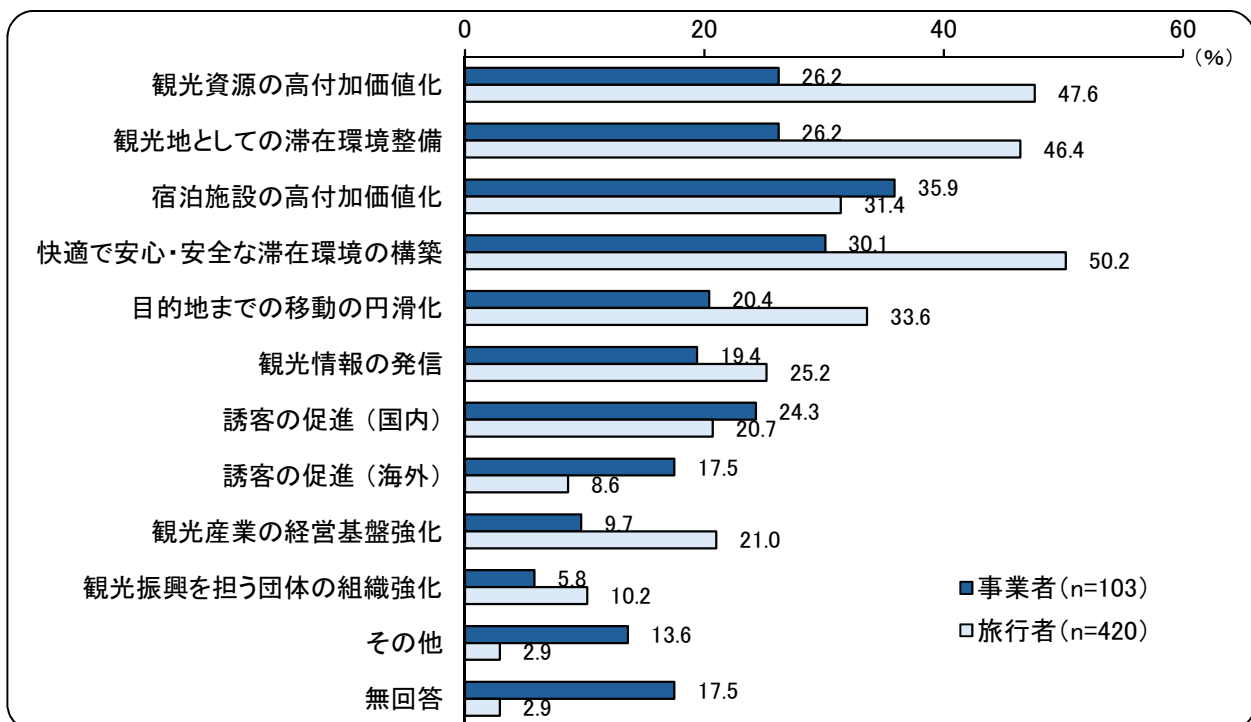
(n=420)



- 宿泊税の使い道として望ましいと思うものについては、全体では「快適で安心・安全な滞在環境の構築」が50.2%と最も多く、次いで「観光資源の高付加価値化」が47.6%、3番目は「観光地としての滞在環境整備」が46.4%となった。
- 目的別にみると、「観光」は「快適で安心・安全な滞在環境の整備」が、「ビジネス」は「観光資源の高付加価値化」が、「帰省」は「観光資源の高付加価値化」と「目的地までの移動の円滑化」が、「その他」は「観光地としての滞在環境整備」が最も多い。
- 滞在日程別にみると、「日帰り」は「快適で安心・安全な滞在環境の整備」が、「宿泊」は「観光地としての滞在環境整備」が最も多い。

|            | 観光資源の高付加価値化 | 観光地としての滞在環境整備 | 宿泊施設の高付加価値化 | 快適で安心・安全な滞在環境の構築 | 目的地までの移動の円滑化 | 観光情報の発信 | 誘客の促進（国内） | 誘客の促進（海外） | 観光産業の経営基盤強化 | 観光振興を担う団体の組織強化 | その他  | 無回答 |
|------------|-------------|---------------|-------------|------------------|--------------|---------|-----------|-----------|-------------|----------------|------|-----|
| (%)        |             |               |             |                  |              |         |           |           |             |                |      |     |
| 目的別        |             |               |             |                  |              |         |           |           |             |                |      |     |
| 観光(n=302)  | 47.0        | 44.4          | 31.8        | 50.3             | 30.5         | 23.5    | 16.2      | 5.0       | 18.2        | 8.9            | 3.3  | 3.3 |
| ビジネス(n=6)  | 83.3        | 50.0          | 16.7        | 16.7             | 33.3         | 50.0    | 33.3      | -         | -           | -              | 16.7 | -   |
| 帰省(n=13)   | 53.8        | 38.5          | 15.4        | 38.5             | 53.8         | 23.1    | 15.4      | 7.7       | 38.5        | 15.4           | -    | -   |
| その他(n=90)  | 47.8        | 56.7          | 34.4        | 55.6             | 40.0         | 30.0    | 34.4      | 20.0      | 28.9        | 13.3           | 1.1  | 1.1 |
| 滞在日程別      |             |               |             |                  |              |         |           |           |             |                |      |     |
| 日帰り(n=176) | 49.4        | 49.4          | 29.5        | 55.7             | 36.9         | 25.6    | 26.7      | 12.5      | 26.1        | 13.6           | -    | 2.8 |
| 宿泊(n=220)  | 46.4        | 46.8          | 32.7        | 45.5             | 30.0         | 23.2    | 15.0      | 5.0       | 15.9        | 6.8            | 4.5  | 3.2 |

【参考：事業者と旅行者の回答比較】



付録 調査票

---

浜松市では、観光振興への取組を長期的に安定して展開するための財源確保について検討しています。このアンケートは、観光財源のひとつである「宿泊税」について、市内で宿泊業を営む事業者の皆様のご意見をお聞きするものです。

**【宿泊税とは】**

宿泊税は、ホテルや旅館、民宿などに宿泊する方に対して課税するもので、各自治体が独自に実施する地方税です。税の額（率）や免税点などの税に関する制度、使い道などは条例で定めます。

既に宿泊税を導入している他都市では税額（率）の設定方法として以下の方法があります。

- ・ 定額（例：熱海市：200 円）
- ・ 定率（例：倶知安町：2 %）
- ・ 段階制（例：高山市：宿泊料金 1 万円未満 100 円、1 万円以上 3 万円未満 200 円、3 万円以上 300 円）

また、宿泊料金が一定額未満を免税、修学旅行生等の学校活動は課税免除にしている自治体もあります。

調査表での回答期限：令和 8 年 7 月 21 日（火）必着（WEB での回答も可能です）

**1. 貴施設について****(1) 貴施設の基本情報をお教えてください**

|            |  |
|------------|--|
| 貴施設名       |  |
| 貴施設所在地郵便番号 |  |
| 御担当者名      |  |
| 御連絡先（電話）   |  |
| 〃（メール）     |  |

**(2) 貴施設の種別を教えてください。**

- |                                          |                                         |
|------------------------------------------|-----------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①ホテル            | <input type="checkbox"/> ②旅館            |
| <input type="checkbox"/> ③簡易宿所（ゲストハウス含む） | <input type="checkbox"/> ④住宅宿泊事業を行う届出住宅 |
| <input type="checkbox"/> ⑤その他（ ）         |                                         |

**(3) 貴施設の規模（客室数）について教えてください。**

- |                                         |                                          |
|-----------------------------------------|------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①10 室未満        | <input type="checkbox"/> ②10 室以上 30 室未満  |
| <input type="checkbox"/> ③30 室以上 50 室未満 | <input type="checkbox"/> ④50 室以上 100 室未満 |
| <input type="checkbox"/> ⑤100 室以上       |                                          |

**(4) 貴施設の令和 7 年度（令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月まで）の宿泊者数について教えてください。**

|          |
|----------|
| _____人／年 |
|----------|



#### 4. 浜松市における宿泊税の用途について

浜松市において宿泊税が導入された場合、用途として必要性が高いと思う項目を教えてください（複数回答可）。

| 項目                                           | 具体的な取組例                                    |
|----------------------------------------------|--------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①観光資源の高付加価値化        | 体験プログラムやアクティビティ開発、夜間の魅力創出、イベントへの支援など       |
| <input type="checkbox"/> ②観光地としての滞在環境整備      | 観光看板等の整備、宿泊施設誘致など                          |
| <input type="checkbox"/> ③宿泊施設の高付加価値化        | 宿泊施設の改修支援、高付加価値なサービスへの支援など                 |
| <input type="checkbox"/> ④快適で安心・安全な滞在環境の構築   | 宿泊施設等への滞在環境整備支援（Wi-fi やバリアフリー化）、災害発生時の対策など |
| <input type="checkbox"/> ⑤目的地までの移動の円滑化       | 二次・三次交通の充実、バスやレンタカーの利用による周遊促進など            |
| <input type="checkbox"/> ⑥観光情報の発信            | 観光案内所の機能強化、パンフレットや案内サインの充実、多言語表記等の充実など     |
| <input type="checkbox"/> ⑦誘客の促進（ <u>国内</u> ） | 国内に向けたプロモーションの展開、MICE の推進、他都市との連携による周遊促進など |
| <input type="checkbox"/> ⑧誘客の促進（ <u>海外</u> ） | 海外に向けたプロモーションの展開、MICE の推進、他都市との連携による周遊促進など |
| <input type="checkbox"/> ⑨観光産業の経営基盤強化        | 観光産業の人材確保支援、観光 DX の推進支援、キャッシュレス化の推進など      |
| <input type="checkbox"/> ⑩観光振興を担う団体の組織強化     | DMO（観光地域づくり法人）の機能強化など                      |
| <input type="checkbox"/> ⑪その他                |                                            |

#### 5. 自由意見

浜松市の宿泊税の検討について、ご意見がある場合は下欄に記載ください。

|  |
|--|
|  |
|--|

ご協力ありがとうございました。

お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて 7 月 21 日までに返送をお願いします。

## 【旅行者用】 浜松市における宿泊税の検討に関するアンケート調査票

浜松市では、観光施策の財源として宿泊税の導入を検討しております。旅行者の皆様から忌憚のないご意見をいただければと思いますので、アンケートへのご協力をお願いいたします。各質問について□にチェック☑をして回答ください。

### 1. あなたについて

| 質問           | 選択肢                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 年代       | <input type="checkbox"/> ①19 歳以下 <input type="checkbox"/> ②20 歳代 <input type="checkbox"/> ③30 歳代 <input type="checkbox"/> ④40 歳代<br><input type="checkbox"/> ⑤50 歳代 <input type="checkbox"/> ⑥60 歳代 <input type="checkbox"/> ⑦70 歳以上 |
| (2) 居住地      | <input type="checkbox"/> ①国内 <input type="checkbox"/> ②海外（国名：                      ）                                                                                                                                                 |
| (3) 今回の来訪目的  | <input type="checkbox"/> ①観光 <input type="checkbox"/> ②ビジネス <input type="checkbox"/> ③帰省 <input type="checkbox"/> ④その他                                                                                                               |
| (4) 浜松への来訪回数 | <input type="checkbox"/> ①初めて <input type="checkbox"/> ②2 回目 <input type="checkbox"/> ③3 回目 <input type="checkbox"/> ④4 回以上                                                                                                          |
| (5) 滞在日数     | <input type="checkbox"/> ①日帰り <input type="checkbox"/> ②1 泊 2 日 <input type="checkbox"/> ③2 泊 3 日 <input type="checkbox"/> ④3 泊 4 日<br><input type="checkbox"/> ⑤4 泊以上                                                               |

### 2. 宿泊税について

(1) 宿泊税を知っていますか

|                                    |                                     |                                |
|------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①内容も知っている | <input type="checkbox"/> ②名前だけ知っている | <input type="checkbox"/> ③知らない |
|------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|

(2) 浜松市で宿泊する場合、宿泊税として 1 泊 1 人あたり何円まで支出できますか

|                                 |                                 |                                 |                                 |                                 |                                  |
|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①100 円 | <input type="checkbox"/> ②200 円 | <input type="checkbox"/> ③300 円 | <input type="checkbox"/> ④400 円 | <input type="checkbox"/> ⑤500 円 | <input type="checkbox"/> ⑥払いたくない |
|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|

(3) 浜松市の宿泊税の使い道として望ましいと思うものを教えてください（複数選択可）。

| 項目                                         | 具体的な取組例                                                                  |
|--------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①観光資源の高付加価値化      | 体験プログラムやアクティビティ開発、夜間の魅力創出、イベントへの支援など                                     |
| <input type="checkbox"/> ②観光地としての滞在環境整備    | 観光看板等の整備、宿泊施設誘致など                                                        |
| <input type="checkbox"/> ③宿泊施設の高付加価値化      | 宿泊施設の改修支援、高付加価値なサービスへの支援など                                               |
| <input type="checkbox"/> ④快適で安心・安全な滞在環境の構築 | 宿泊施設等への滞在環境整備支援（Wi-fi やバリアフリー化）、災害発生時の対策など                               |
| <input type="checkbox"/> ⑤目的地までの移動の円滑化     | 二次・三次交通の充実、バスやレンタカーの利用による周遊促進など                                          |
| <input type="checkbox"/> ⑥観光情報の発信          | 観光案内所の機能強化、パンフレットや案内サインの充実、多言語表記等の充実など                                   |
| <input type="checkbox"/> ⑦誘客の促進（国内）        | 国内に向けたプロモーションの展開、MICE の推進、他都市との連携による周遊促進など                               |
| <input type="checkbox"/> ⑧誘客の促進（海外）        | 海外に向けたプロモーションの展開、MICE の推進、他都市との連携による周遊促進など                               |
| <input type="checkbox"/> ⑨観光産業の経営基盤強化      | 観光産業の人材確保支援、観光 DX の推進支援、キャッシュレス化の推進など                                    |
| <input type="checkbox"/> ⑩観光振興を担う団体の組織強化   | DMO（観光地域づくり法人）の機能強化など                                                    |
| <input type="checkbox"/> ⑪その他              | <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div> |



宿泊税導入検討に係るアンケート調査報告書

令和 8 年 8 月発行

浜松市産業部 観光・シティプロモーション課

〒430-8652 浜松市中央区元城町 103 番地の 2

電話 (053) 457-2295 FAX (050) 3730-8899

e-mail [kanko@city.hamamatsu.shizuoka.jp](mailto:kanko@city.hamamatsu.shizuoka.jp)

URL <https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/>